

あなたのアカウントはあなたが守る～乗っ取り被害を防ぐために～

近年、SNSの乗っ取りやなりすましによる被害が急増しています。

ある日突然、「自分のSNSにログインできなくなった」「自分のアカウントで身に覚えのない投稿がされていた」などの被害にあわないためにどのような対策が必要かについて見てみましょう。

SNS等のアカウントの乗っ取りとは？

他人があなたのIDとパスワードを使い勝手にログインをし、あなたのIDで、誹謗中傷や詐欺などの犯罪につながるリンクの紹介、有害なコンテンツの投稿などが行われます。

時には、あなたの個人情報がネット上にさらされたり、パスワードが勝手に変更され、二度とあなたがログインできない状態になってしまったりすることもあります。



実際に起こった事件…

パスワードを覚えやすい数字にしていたら…

SNSにメッセージを投稿しようとしたらパスワードが変更されてログインできなかった。パスワードは覚えやすい自分の誕生日の年月日にしていた。その後、友人から、自分が投稿した覚えのない内容が書き込まれていたことを知り、SNSのアカウントが乗っ取られたことに気付いた。

二段階認証のコード番号を教えてしまって…

ネットで知り合った人物から「携帯電話の番号を教えてほしい。その後に、あなたの携帯にコード番号が届くから、その番号を教えて。」と言われたため、言われた通り電話番号を教え、その後送信されてきたコード番号を相手に伝えたところ、自分のSNSのアカウントが乗っ取られてしまった。

被害にあわないためには

◆アカウント情報やパスワードは絶対に教えない

信頼できる友人や家族であってもアカウント情報を教えないようにしましょう。

◆不審なメールやURLは絶対に開かない

身に覚えのないものや怪しいと思ったメールやURLは開かないようにしましょう。

◆パスワードを見直す、パスワードを定期的に変更する

パスワードの使い回し、生年月日や電話番号などの推測されやすいパスワードは使わない。第三者が推測することが困難なパスワードを使用しましょう。

また、パスワードを定期的に変更することも安全性を高めることに有効です。

◆多要素認証を活用する

SNSなどへのログインには、顔や指紋などの生体認証など、複数の方法で本人確認を行う「多要素認証」を設定し、あなた以外の人がログインできないようにしましょう。



被害にあった場合には

アカウントの乗っ取りの被害にあった場合には、次のような対応を取ることも有効です。

◆パスワードを変更する

まだ、あなたがログインができる状態であれば、すぐにパスワードを変更しましょう。

◆履歴の保存

ログイン情報等が確認できる場合はログイン履歴や情報を保存、印刷し証拠として残してください。

◆警察やサービス提供会社に通報・相談する

保存した情報や履歴をもって警察署もしくは、サイバー犯罪窓口にご相談してください。

岐阜県警察 HP : <https://www.pref.gifu.lg.jp/site/police/> 電話番号 : 058-271-2424

その他、SNS等のサービス提供会社に連絡をし、アカウントの停止の手続きを取るなどしてください。

